OKINAWA DARC MESSAGE



沖縄ダルクからのメッセージ

2020年 No173



皆さまこんにちは。11月に入り沖縄も徐々に涼しくなり、過ごしやすい陽気になってきました。近頃は仲間の皆と過ごすことを優先し、釣りやサーフィン野球などをして過ごしています。コロナ禍よって先行きも不透明な時代ですが、ダルクでは変わらず「今日一日」の気持ちで過ごしています。業務が忙しくなるとつい忘れがちになりますが、先行く仲間から受け継いできた「今日来た仲間が一番大切。」という伝統を今一度思い出し、仲間と過ごしていきたいと思います。 施設長 ジャンボ (佐藤 和哉)

初めまして。沖縄ダルクで生活支援員として働かさせていただいています。皆様、どうお過ごしでしょうか?コロナ騒動も少しは落ち着き始めてはいますが、マスクや手洗い一人一人の改めての予防が必要と自分自身感じております。私たち沖縄ダルクでは一人一人が自分自身の依存症と向き合い社会に目を向け、社会に有用な一員になる事を目標にし日々のプログラムに取り組まさせていいだいております。一人一人が病気と向き合うことが出来るのも、皆様のご協力とご理解のおかげだと、日々感謝しております。生活支援員 与那覇 冨荘

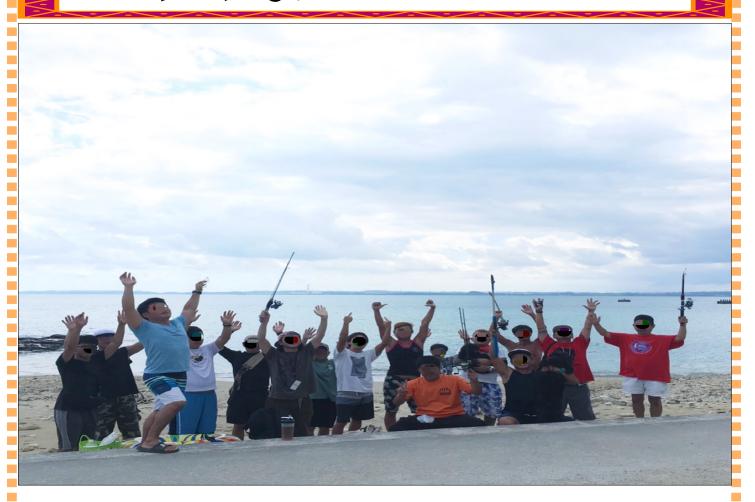
◆INDEX◆

- **P1** 佐藤・の挨拶
- P2 金武クラシオン
- P3 金武クラシオン
- P4 今月のエイサー
- P5 仲間の体験談
- P6 今月のボランティア
- P7 活動報告/活動予定
- P8 今月の献金/献品

発行元:九州障害者定期刊行物協会 福岡県福岡市福岡東区馬出2-2-18

編集:沖縄ダルク

金武クラシオン



COVID-19

沖縄も、秋の涼しさを感じる気候となりました。コロナ感染拡大防止緊急事態宣言も解除され、わたしたち沖縄ダル ク金武クラシオンも10月より依然と変わらないプログラムに戻ることができました。緊急事態宣言中は、色々と制限 される中のプログラムを実施しておりましたので、各々色々なフラストレーションが溜まり、少し神経質になる時間も 多かったと思われます。

この写真は、10月より通常プログラムに戻ろことが出来た為、今年最後の沖縄の夏を楽しもうとレクレーションで ビーチに行った時の一コマです。海水浴をする仲間、日焼けをする仲間、談笑する仲間、犬と戯れる仲間、みんなそれ ぞれのストレス解消法でレクレーションの時間を楽しみました。

私自身、緊急事態宣言中もデイケアで仕事をしていたのですが、デイケアで仲間の声が聞こえないのが何処となく寂 しく感じる時間でした。リラプスする仲間や、ホームシックが感じる仲間、施設を退寮する仲間も居ますが、仲間と痛 みを分け合い、1日1日の感情と向き合い、仲間と共に分かち合い、自分の依存症問題と向き合う生活をしています。

このコロナウイルスによって、さらに仲間の大切さを感じることが出来ました。

ニュースやSNSでの報道では、マイナスに感じるニュースも多く見られる世の中です。しかし沖縄ダルクでは、これからの支援のカタチ、仲間とのふれあい方、今後のプログラムの変革に柔軟に対応しながら、自分の

プログラムにも集中して生活していけたらと感じております。

これからは冬に向けて沖縄の気候も次第に寒くなり、風邪を引かないようにしっかりとした体調管理 と、コロナに感染しないようダルク全員で感染拡大防止に務めていきたいと思います。





金武クラシオンのクラシオンは癒しという意味で付けられています。田舎と言っては失礼ですが、自然が多く、病気を 癒すという面では最高の場所だと思っています。プログラムのエイサーの練習でも周りをあまり気にせずのびのびと体 を動かせる環境で、みんな力が湧いています。

支援員 吉武

プログラムは、必要不可欠なモノだと思っています。例えば「我慢」もあるし「楽しい」も「笑い」も時には「苛々」 も自分には有ります。そして「考える」とか「悩む」事にも繋がって、自分自身がを見つめ直し欠点を受け入れて「意 味分からない」って思っていた感情を理解したりします。「道徳の時間」と感じてます。 支援員 瑞慶覧

今月のエイサー



今月からエイサープログラムの再開となりました。コロナウイルスの影響で、本番を始め練習すらマトモに行える場所が無い状況でも、各ハウスの仲間たちが狭いスペースでの練習を続けて頑張ってくれてたおかげで、沖縄ダルクとしての全体のレベルアップが出来た様に思います。やっと少しずつ本番の依頼が頂ける様になり、少しでも早くレベルアップした姿を多くの人にお見せ出来る様に頑張りたいと思います。 エイサー番長 武村

僕は本番に出るまでに、2年間くらいかかました。本番に出て始めはめちゃくちゃ緊張しましたけど、叩いているうちに緊張は段々ととけていって、身動きがちゃんとでき楽しく演舞ができました。最初はエイサーなんて正直バカらしいと思ってましたけど、自分も少しずつエイサーを覚えたいと思い段々とエイサー練習に励むようにしたいと思うようになりました。これからはいっぱい本番に出て、もっと実力をあげたいと思ってます。 てる



なぜ私たちはここにいるのか しきや

私は昭和37年11月6日に南城市玉城字親慶原で生まれました。母親の厳しい教育で沖縄タイムスの配達を小学校3年の時から高校2年の時まで9年間勤めました。中学校の1年の時に少々ではありましたが、柔道部に入り将来は、柔道でオリンピックに出て金メダルを取りたいという夢がありました。入部した月から学校の授業が終わると一生懸命部活に打ち込みました。柔道の地区大会の申し込みが始まり、運よく個人戦で選手に選ばれたのです。その時代の柔道の試合は体重制限がなく私は体重が45kgぐらいで対戦相手がなんと体重が70kgぐらいの大柄で見るからに体重負けしてしまいそうな相手ですが私は負けず嫌いだったので相手が大きくても絶対に勝てると思っていたので思いっきり戦うつもりで挑みました。自分の得意技が背負い投げだったので相手も自分が体が小さいからといって思いっきり突っ込んできたのです。

その時自分の得意技の背負い投げが自分の突込みと同時に見事に決まりました。その時審判の判断が最初は旗を一本に挙げたのですが首をかしげて技ありに変えてしまったのです。自分はそこで焦ってしまいもう一度勝負に出たのです。もう一本技ありを取れば合わせて一本の勝利でしたので、焦って得意の背負い投げに行ったのです。すると逆に自分が突っ込んだ勢いで相手は自分を大きな体で自分に抑え込みに持ち込んできたのです。体重の重みで身動きも取れないぐらい抑え込まれ、抑え込み30秒ですが15秒くらいで息が出来ないくらい苦しくてそのままギブアップしてしまいました。それからです、あまりにも悔しくてなんとか2年までは柔道をやり続けたのですが次の試合までの期間が長くてとうとう柔道部をやめてしまったのです。

それから遊ぶわけにはいかないのでとりあえず野球部に入りました。野球があまりうまい方ではなかったので少々のキャッチボールとほとんどボール拾い、挙句の果てには3日に1回の尻バット、本当に地獄の野球部生活でした。それから授業の成績もどんどん悪くなり高校受験、学校の担任から君の行ける高校は定員不足の沖縄水産高校しかないと言われるのまま沖縄水産高校に入学しました。そのころから彼女が出き酒を覚え遊びが中心の生活が始まったのです。学校にはほとんど寝に行くようなものでした。夜遊びをしていたので学校では寝てばっかりでした。なんとか高校は卒業したのですが、それから就職も大手企業の正社員にまでなりましたがそのころ最初趣味でパチンコを覚えたのです。最初、約6千円勝ちくらいでした。それからスロットマシンに変えたらなんと一日で約5万円勝ったんです。それからまた「良し次の日も行こう」と思って仕事を休んで行ったらまた二万円、三日目に3万円と勝ち続けたのです。

その気になってこれで自分は一生パチプロで生活が出来ると信じ込んでしまって会社をやめてしまいました。半年は続いていたのですがだんだん負けが続きました。その時預金が30万円くらいありましたがその預金も全部負けてしまい挙句の果てにはスロットの負けを取り返すためにサラ金にまで手を出してしまいました。サラ金の借金も100万円くらいたまり、とうとう借金の取り立てからの毎日の電話に怯える毎日になりました。なんとか兄弟の力を借りて借金は返済したのですが今でもその時の恐怖は心のどこかにあります。ギャンブル依存症、ニコチン依存症、アルコール依存症、なんと男のストレス解消全部かかってしまいました。23歳の時にこれでは人生がどうなるかわからないと思い自分で希望して陸上自衛隊に希望して陸上自衛隊に入隊しました。23歳から27歳まで北海道の滝川駐屯地に4年間勤務しました。

それから地元沖縄に帰って就職もしていましたが酒を飲むのはほとんど毎日でとうとう47才の時に、酒タバコの吸い過ぎで喉頭がんにかかってしまったのです。6時間の手術で何とか命は助かったのですが声帯を切除して声を出すことが出来なくなってしまいました。それでも身体は丈夫な方なので声は出ませんが身振り手振りで相手に上手く自分の意志が通じるように筆談をしたり、必死になって毎日頑張っています。

今は沖縄ダルクの施設に繋がって生活保護を受けて生活が出来ているのも本当に良かったと思っています。焦らずに自分自身と真剣に向き合っていけば必ず何か大きな仕事に巡り合えると思うのでゆっくり60歳の還暦迄歩み続けたいと思っています。とにかく1日1日を今のクリーンな生活を続ければ必ず回復は出来ると思うのでしばらくはいろんなことにチャレンジして社会人として世のため人のためになれる人間になりたいと思います。今年で58歳になりますが自分の調子は20代の飲酒、タバコを吸っていた時よりも今の50代の方が調子が良い感じがします。なので本格的にスポーツをすればきっと何かものすごい結果が出るような気がします。絶好調な今ものすごい記録を出すつもりでいます。目の前にチャンスが来る迄走り続けます。

今月のボランティア



泡瀬のパヤオ直売店のみなさんのご協力のもと、赤い羽共同募金を楽しく活動させていだきました。ありがとうご ざいました。トミオ

募金してくれた皆さんからの応援の言葉と笑顔に励まされ、気持ち良く活動する事が出来ました。ありがとうございました。エル

初めて募金のお手伝いをしました。困っている人の助けになったかと思ったら、嬉しかったです。カズ

自分たちが恩恵を受けている赤い羽共同募金なので、積極的にこれからも、活動の手助けが出来る事に感謝しています。ポチ





いい汗かいて良かったです。マサ

初めて、落花生の収穫をして楽しかったです。モトイ

初めて、落花生の収穫をしました。やった後は、なんだか清々しい気分になりました。カズ

落花生の収穫は思ったより大変だったけど、楽しく出来て良かったです。ユウ

初めての体験でしたが、珍しくて楽しかったです。ホリキン

土弄りで、手や靴や服が、汚れるのが嫌いなので、初めは全く乗り気ではなかったのですが、落花生の実が土の中で成る等色々な事を知ることができ、意外に楽しく、貴重な体験をさせて頂き有難いと思いました。シュン

仲間の作業を見て早く元気になりたいと思った。ヒロ

落花生の収穫を仲間と一緒に楽しむ事が出来ました。ありがとうございました。トミオ

...............

9月16日から10月15日まで活動報告

【9月】 _{毎週金曜日} 宜野湾シティ FMラジオ

1日(火)保護観察所コアプログラムプログラム

5日(土)言霊パフォーマンス塾2 田山翔一先生

17日(木)ディジュリィジュ演奏ライヴ とし小島

25日(金)言霊パフォーマンス塾 田山翔一先生

毎週金曜日 宜野湾シティ FMラジオ

2日(金)法人会議

18日(木)言霊パフォーマンス塾3 田山翔一先生

25日(金) スタッフ勉強会

宜野湾FM 那覇保護観察所

サントゥアリオ

サントゥアリオ

サントゥアリオ

宜野湾FM

サントゥアリオ

サントゥアリオ

サントゥアリオ

10月16日から11月15日まで活動予定

【10月】 毎週金曜日 宜野湾シティ FMラジオ

9日

(火) 言霊パフォーマンス4回目 (水) 赤い羽根共同募金ボランティア 14日

デジュリジュ教室 14日 (水)

, デジュリジュ<u>教室</u> 16 H (金) 18日

(日) フューチャーライフ 4 (木) DV講習ボランティア 29日

_ ーチャライフ講座 6 30日(金) フュ-

宜野湾FM

サントゥアリオ 沖縄社会福祉協議会

サントゥアリオ

ントゥアリオ 沖縄県総合福祉センタ-

サントゥアリオ

【11月】 毎週金曜日 宜野湾シティ FMラジオ 4日(水)保護観察所ステップアッププログラム

30日(金)フューチャライフ講座6

宜野湾FM 那覇保護観察所

サントゥアリオ



『家族の会』

第2土曜日(11/14)家族の会13:30~16:30

サントゥアリオ (大謝名)

『週間プログラム・及びボランティア』

毎週火曜日 ヨーガ教室 毎週水曜日

クリスタルボール(女性)

金武町保健センタ サントゥアリオ

ヨーガ教室(女性・男性)

宇地泊公民館

令和2年度薬物・アルコール依存症ショートケア(前期)プログラム 沖縄県立総合精神保健福祉センタ

毎週金曜日

各カーサ近隣清掃・那覇バブテスト教会・パピルス 宜野湾シティFM「宮内一郎のトーク&トークSHOW」出演

毎月第2火曜 沖縄ダルク法人会議

サントゥアリオ

〜編集後記〜

沖縄でも秋らしくなり、ずいぶん過ごしやすくなり仲間達もよりプログラムを 楽しみながら受けることができています。早いもので今年も残すところ 二か月となり、これからクリスマスやお正月など仲間達と過ごす時間が増えることになります。 そんな仲間達の姿をお届けできればと思います。

スタッフ岸本 裕樹





支援者の皆様方々







沖縄ダルクへの献金・献品を頂き



9月26日~10月25日到着分の献金 合計¥205、050-

(株) 沖縄歯科器材 武富良彰 長久保江世 冨田安世 玉城志保 仲谷三好 高山順一 武村福美 小池和弘 荻野恵美子 森阿希 小野里欣子 小野里篤美 藤代効子 坂本純子 玉城秀美 江原二郎 ヒューバ―和恵 有限会社ピナクル代表 屋宜孝 中村綾子 中村澄子 ベスト兼城

社会福祉法人わくの里 新里 青少年子供家庭課 小松和巳 岸本貴志 荒井香織 安座間律子

その他多数の匿名の方(順不同・敬称略)

9月26日~10月25日到着分の献品

琉球大学屋の教授 ミキミキさん 米軍基地婦人会 富士物産 渡久山 佐路祥子 島袋 荻野 沖縄国際大学 片本 その他多数の匿名の方(順不同・敬称略)

献金はカード決済の他、下記銀行からのお振込みも可能です

【ゆうちょ銀行】

記号: 17040 番号: 12632141 店番:708 普通: 1263214

店名:七〇八(ナナゼロハチ)

【沖縄ダルクを支援する会】

- ① 沖縄ダルクホームページを検索
- ② ご寄付・ご支援のお願いをクリック

③ 内容のご入力

(ご不明な点等ござ

【琉球銀行】

大謝名(オオジャナ)支店 店番508 店番:508 普诵: 485858

沖縄ダルクを支援する会 代表者 森 廣樹

をお願いします。

いましたら 担当 長久保まで)

Diners Club









ホームへ゜ーシ゛【沖縄ダルク】http://okidarc.or.jp facebookでも活動の様子をご覧になれます。【沖縄ダルククレアドール】・【沖縄ダルクサントゥアリオ】と検索してください。



沖縄ダルク

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐1-7-19 住所 (098) 893-8406 FAX (098)917-2560 $T \in L$

Eメール: daycare@okidarc.or.jp URL : http://okidarc.or.jp

100円 (会費に含む) 定価

01770-1-142380 郵便振替口座

沖縄ダルクを支援する会

発行:九州障害者定期刊行物協会 福岡県福岡市東区馬出2-2-18